

全日本 U J 大会の変更について

<趣旨>普及目的で始まったこの大会は、参加者の増加による大会運営上の時間的な問題や、ワンマッチゲームのための組み合わせ上の問題、自治体表彰の対象から外されるケースもあり、抜本的な見直しが必要となった。

<大会名称について>

第1回全日本 U J フレッシュボクシング大会 兼 全日本 U J 王座決定戦シード選手決定戦
(中学1, 2年生のみの大会とする)

<シード選手の選出>

5名以内の出場者の階級→1名

8名以上の出場者の階級→2名

(9名以上の出場者の階級の決勝戦は行わない)

<大会日程> (理事会・総会で連戦は許可されている)

全国高校選抜大会閉会式終了後 大会第1日目 (金曜日)

大会第2日目 (土曜日)

大会第3日目 (日曜日)

※今後、この曜日日程での開催をお願いします。

<U J 王座選手権大会におけるシード選手の位置づけ>

1名のシード選手の階級 東日本代表 VS 西日本代表の勝者が、シード選手と対戦する。

2名のシード選手の階級 東日本代表・西日本代表が2名のシード選手と対戦し、その勝者が決勝を争う。

シード選手が東西1名ずつである場合は、東日本代表は西日本シード選手と、西日本代表は東日本シード選手と対戦し、その勝者が決勝を争う。

シード選手2名共が、東日本・西日本代表のいずれかになった場合は、シード選手とフリー抽選で対戦・組み合わせの確定をする。

シード選手は、U J 王座予選には出場できない。シードされた階級以外で出場する場合は、シード権を喪失する。

<大会のスマート化>

この大会のスマート化と、成長期である小学生の負担を考え、小学生男女のチャンピオンシップの大会は、U J 王座のみとし、ゴールデンキッズマスボクシング大会の拡充に重点を置いていく(普及意図)。**中学3年生は出場できない。**